

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院麻酔科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

胸腹部大動脈置換術での脳脊髄液ドレナージの効果および合併症

2. 対象となる方

2006年5月～2017年10月に胸腹部大動脈置換術を受けられ当院集中治療室に入室された患者さん

3. 研究の目的

胸腹部大動脈置換は、胸腹部大動脈瘤に対する標準的な治療です。しかし、大きな侵襲を伴い、脊髄虚血をはじめとした合併症があることも知られています。この合併症の予防効果があると言われている脳脊髄液ドレナージを行っていますが、この効果や合併症について不明な点が残っていることも事実です。過去の記録を振り返り、まとめることにより、効果と合併症をあきらかにすることを目的としています。

4. 研究期間

2018年1月（倫理審査委員会承認後）～2018年12月31日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、副作用等の発生状況、一般的な血算や生化学、凝固などの検査データ 等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院麻酔科 部長 上原健司

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院麻酔科 上原 健司